vFORUM 2009

HC438

国内稼働事例が続々 VMware on IBM Cloudの都市伝説と

最新アップデート

玉川 雄一

日本アイ・ビー・エム株式会社 クラウド & コグニティブ・ソフトウェア事業本部 シニアITスペシャリスト



当セッションのゴール

いろんなメガクラウドが VMware on xxxxx を始めていますね。 違い、分かりますか?

当セッションでは、スペックシートでは分かりづらい IBM Cloudならではの特色を、 「都市伝説」の真偽を明らかにする形でお伝えします。 (VMworld Europeの最新情報もあり2)

その前に、 3分で分かる VMware on IBM Cloudの 超概要

IBMのクラウドへのアプローチを定義する5つの重要な原則

パブリック、 プライベート、 従来の環境全体に わたって企業の力 を引き出す

ハイブリッド マルチクラウド オープン

お客様の環境が 異種混合の現実を受け 止め、他ベンダーのク ラウドも管理

「Open by Design」の機能を 構築し、柔軟性を 実現しながら、ベン ダー・ロックインを 回避

セキュリティー

お客様環境に、 信頼性と継続的な セキュリティーを 提供

管理

クラウド環境全体での 一貫したサービス・ レベル・サポート、 ロギング、管理、 およびデリバリーを 実現

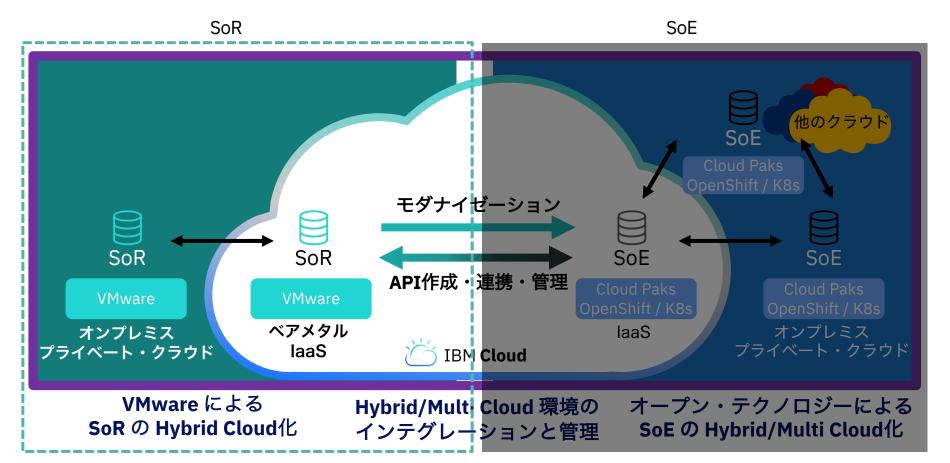


システム特性に応じた豊富なサーバー選択肢

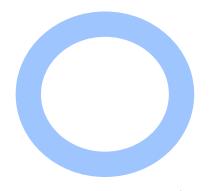
IBM Cloudではシステムの特性に応じて適切な環境を選択できます。 専有の物理サーバー(ベアメタル)を提供できることがIBM Cloud の大きな特徴です。

<u> </u>	-					
ベアメタル	仮想サーバー	コンテナ	Cloud Foundry	IBM Cloud Functions		
コード	コード	コード	コード	アクション & トリガー (サーバーレス)		
データ	データ	データ	データ	アクション: コード		
ランタイム	ランタイム	ランタイム	ランタイム	(シングル・ファンクション) トリガー: イベント/メッセージ		
ミドルウェア	ミドルウェア	ミドルウェア	ミドルウェア			
OS	OS	OS	OS			
ハイパーバイザー	ハイパーバイザー	ハイパーバイザー	ハイパーバイザー			
サーバー	サーバー	サーバー	サーバー			
ストレージ	ストレージ	ストレージ	ストレージ	お客様管理		
ネットワーク	ネットワーク	ネットワーク	ネットワーク	● プロバイダー管理		
~	=					

特性の異なる2種類のアプリケーションのクラウド化に対応



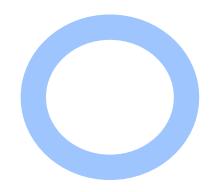
いろんなメガクラウドがVMware on xxxxxを始めているけど、
一番最初に始めたのはIBMらしい。



ほんとうです。2016年2月にVMware社との パートナーシップを発表。

その後も、SDDC環境の提供やHCXの実装など、 最新技術をいち早く取り入れてきました。

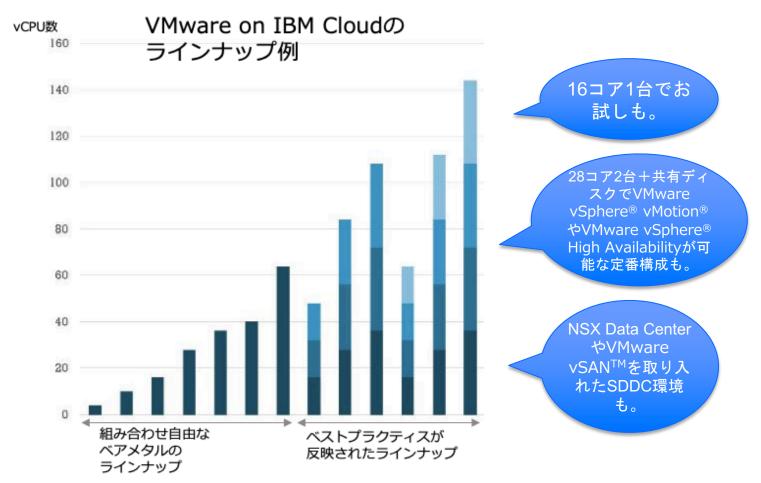
VMware on IBM CloudではESXiホストのスペックを とても柔軟に選べるらしい。



ほんとうです。ラインナップは業界No.1の充実度。

IBM Cloud

IBM Cloudならとても柔軟: 小さく始めてニーズに応じて順次拡張も可



IBM Cloud

ベアメタルにも強いIBM Cloud:迅速なデプロイに対応します

















DCを選択

サーバーモデル (CPU、メモリ上限、 SAP認証etc)を選択

メモリサイズを 選択

VMwareを 選択

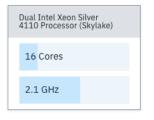
ストレージ(サイズ、 性能)を選択

ネットワーク構成 を選択

各種オプションを 選択

【スペック選択画面の一例】

CPU Model





Dual Intel Xeon Gold 6140 Processor (Skylake)					
36 Cores					
2.3 GHz					

1.5 TB



Number of Bare Metal Servers

64 GB

RAM

192 GB

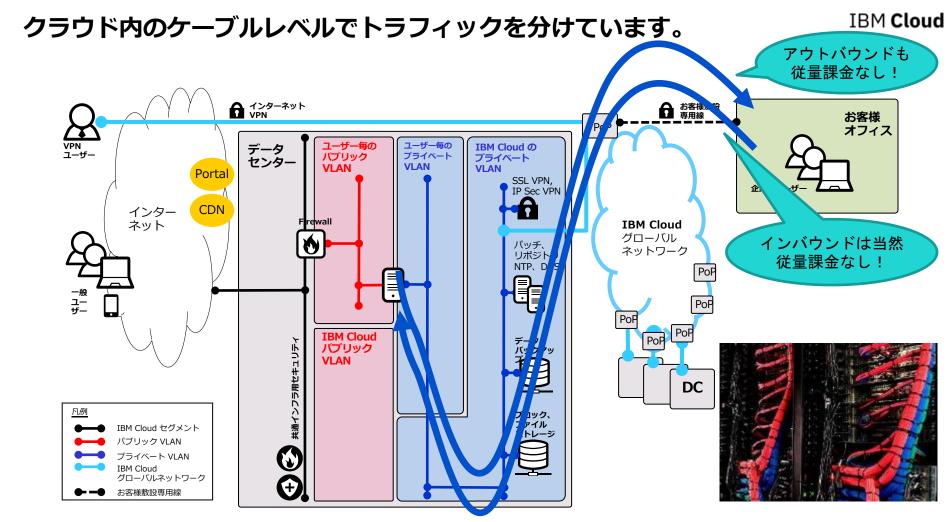
クラウドなので、 基本的にはインターネット(含VPN)経由での接続になるらしい。



正しくありません。

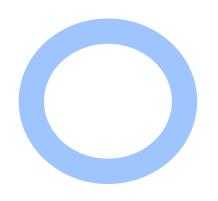
専用線接続いただくと物理的に一度もインターネットに出ずにご利用いただけます。

しかも上りも下りもデータ量による従量課金がありません!



15

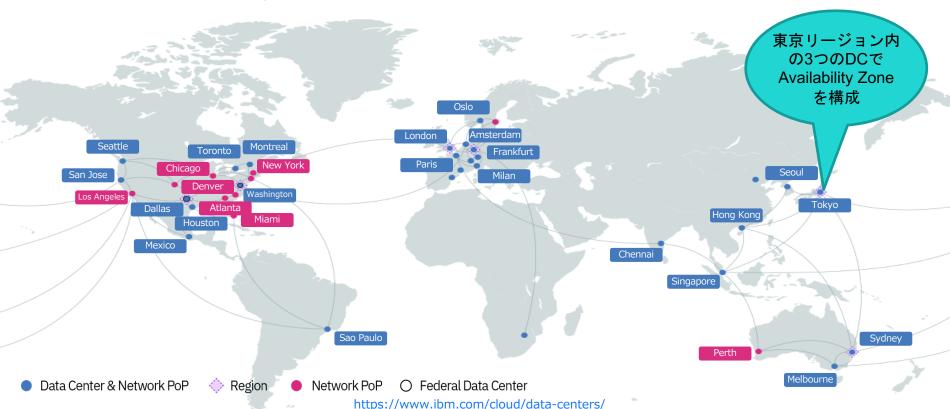
ゾーン間、リージョン間のデータ転送に 追加費用が発生しないらしい。



本当です。IBM Cloudのデータセンター間は 高速・広帯域のプライベート回線で接続されており 無料で利用可能です。

IBM Cloud グローバル・プラットフォーム

IBM Cloudのデータセンターは全世界で50DC以上で展開されています。DC間は、高速・広帯域のプライベート回線で接続されており無料で利用可能です。

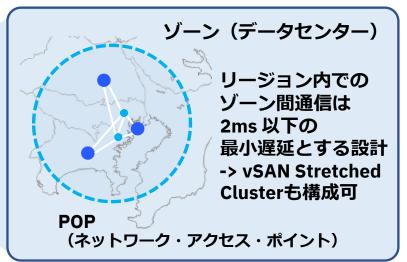


19

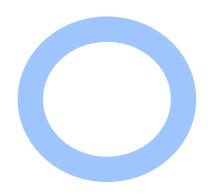
IBM Cloud Availability Zone (AZ): 高い可用性と信頼性を実現:東京リージョン

- 東京リージョンを含む、ダラス、ワシントンDC、ロンドン、フランクフルト、 シドニーの6リージョンでアベイラビリティー・ゾーンを提供
- ・ IBM Cloud 関西データセンター開設を発表

大阪POPを開設済み(2019/6) IBM Cloud 東京リージョン IBM Cloud 関

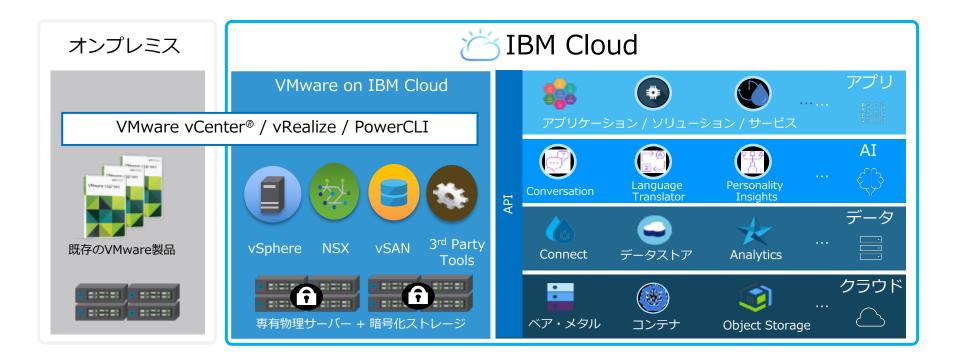


vSphere環境からWatsonが使えるらしい。



使えます。Watson以外にも 便利なクラウドの全サービスをご利用いただけます。

WatsonもBlockchainもIoTも。そしてコンテナもお任せください。



利用者は、クラウドベンダーが払い出した 一定の権限を持つユーザーを使って 運用・管理を行うらしい。



正しくありません。 vCenterのAdministrator権限など、 「オンプレミスと同じ」管理者レベルでご利用いただけます。

責任分界点が異なります。だからこそ、便利なのです。

VMware on IBM Cloud では SDDCの層から管理者権限をお客様が所有できます。

ケーション

バックアップ 監視

仮想 NW の 構築

SDDC

Hardware (IBM Cloud)

VSS/VCS on IBM Cloud ケーション

バックアップ 監視

仮想 NW の 構築

SDDC (VMware)

Hardware (AWS)

VMware Cloud on AWS

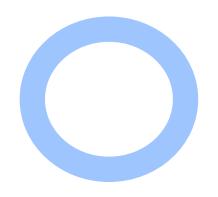
利用者責任

クラウド業者責任

主たる販売元 IBM 社

主たる販売元 VMware社

IBM Cloudはクラウドなのにコロケーションもできちゃうらしい。

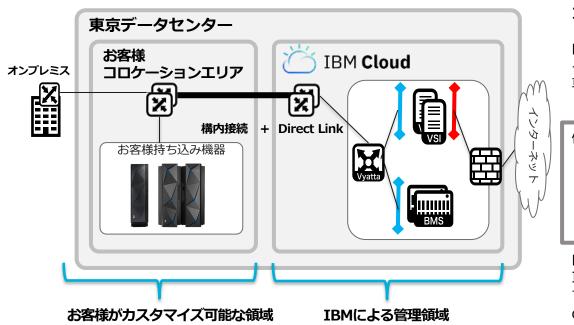


できます。既存システムとのハイブリッド構成を 重要と考えるIBMならではのアプローチです。

持ち込みハードウェアとのハイブリッドクラウド

お客様専用コロケーションエリアから、構内接続 + Direct Link で直結することが可能

- ✓ パフォーマンス(ローカル接続)と、セキュリティー(End to End で完全プライベート)の両立が可能
- ✓ お客様持ち込み機器の機能を用いた効率的な運用がシームレスに提供可能



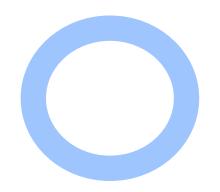
コロケーションサービスの特長

Point 1: クラウド化が難しいメインフレーム、UNIXサーバー、 専用ストレージや物理アプライアンスとのハイブリッ ド構成が実現可能



Point 2: IBM Cloud の Direct Link を経由した同一拠点間通信 であれば、どれだけ通信が発生してもinbound / outbound 従量課金は発生しない

VMware on IBM Cloudは 金融・製造・流通など業種を問わず 本番環境での採用実績も次々に出ているらしい



ほんとうです。世界で2,000社以上の利用実績があります。

クラウド化で採用が進む VMware on IBM Cloud

富士フイルム 様

- 既存のオンプレミス環境の 約80%をIBM Cloud に移行
- 2年間試算で運用コストを約45%削減
- システムリソースの提供が 約10倍スピードアップ

NISSHA 様

- SaaS、PaaS、IaaS を組み合わせて 企業 IT のフルクラウド化に取り組む
- アプリケーション・サーバーを4ヶ月間で VMware on IBM Cloud でクラウド化
- 業務への影響を最小限にクラウド移行実施

福井銀行 様

- 数百台規模の"分散系システム" 基盤を IBM Cloud へ移行
- 最先端の技術活用を推進できる十分なコンピューティング性能を確保

東レグループ様

- 自社データセンターのプライベート・クラ ウド環境を VMware on IBM Cloud へと拡 張し、ハイブリッド・クラウド化
- 850台の仮想マシンを移行予定

VMworld 2019 Europe

(November 4 - 7)

での主な発表

32

VMworld 2019 Europeでの主な発表 2019年11月

マルチテナントのManaged VMware on IBM Cloud

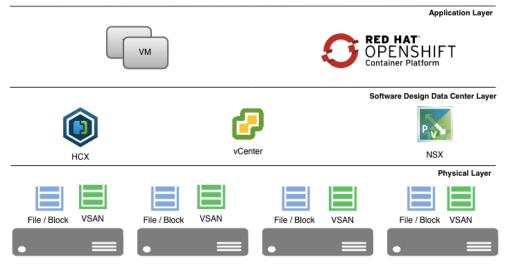
- ハイパーバイザー層までIBM Cloudが管理
 - ▶ ハイパーバイザーのパッチ、アップグレード、監視はマネージドで提供
- スモールスタート(1vCPU/1GBメモリからオーダー可能)
- 数分以内に環境を提供
- VMware vCloud Director®を利用し、お客様にセルフサービスポータルを提供
 - ▶ DR、バックアップ、イメージの持ち込み等
- 2019年12月にベータ版を提供開始予定

VMworld 2019 Europeでの主な発表

2019年11月

OpenShift on VMware on IBM Cloud

- OpenShift = 企業向けKubernetes by Red Hat
- vSphere環境とコンテナ環境を一度に提供
- 2019年12月 提供開始予定



IBM CLOUD NETWORK -----

VMware on IBM Cloud の特徴まとめ

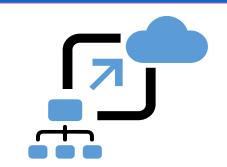
提携と導入の実績

世界中でサービス提供中

選択肢と柔軟性







- 戦略パートナーシップ
- ・ 2,000社以上の導入実績
- オンプレミスとクラウドで共 通のツールとスキル
- 既存投資を有効活用
- HCXを先行リリース

- データセンター 約50拠点 (東京リージョンに3箇所)
- 4,000名以上のVMwareエキ スパート
- DC間プライベートNW通信 費用は無料
- 専用線アウトバウンドも従量 課金なし
- 管理者権限による制御

- 持ち込みライセンスとサブス クリプション
- アラカルト構成から SDDC (VCS) まで柔軟な 提供形態に対応
- 迅速なリソース拡張

デジタル変革の第2章へ

